

もいのにぎわい通信

2023年12月16日 定例活動報告

日時：2023年12月16日（土）9：00～16：30

場所：小山町 観音地

天候：晴時々曇り 気温11～21℃ 湿度51% 風向 南南西 風速3.0m/s

参加者：32人：子ども3人、大人29人（内土地改良区0人）

■活動

9:00 集合

9:30 作業開始

10:30 休憩

12:00 後片づけ・午前の部解散

13:00 井戸掘り作業他

16:30 片付け・解散

■活動報告

本日の定例活動は土地改良区の皆さんは例年通り年末の為休みとなり、緑の環会員5名及びパソナグループの皆さん8名、井戸掘りグループ8名、一般ボランティアの皆さん11名の計32名の参加となりました。

例年冬はたき火をして暖をとっていましたが、昨年同様地球温暖化による異常気象により12月なのに最高気温が21度と10月並みの暖かさでした。

間伐材の焼却とパソナさんのリクエストにより焼芋を計画していましたが、12月12日及び前日の雨により間伐材が濡れている為、間伐材の焼却を中止しました。よって、焼芋も出来なくなりました。代わりに焚火でしんこ餅及び干し芋を焼き、帰り際に皆で食べました。しんこ餅は初めての方が多く美味しいとの評判でした。

作業ですが、森の除草作業、不要になった苗木の支柱の回収作業及び井戸掘り作業となりました。

除草作業ですが、今回は金子さん、初参加の岡本さんが刈払機を使用した草刈り、他の参加者は鎌を使っただけの作業となりました。

岡本さんは普段から刈払機を使っているとのこと、戦力になり大変助かりました。

他の方は、不要になった支柱の回収その後枝の剪定・除草作業を行いました。

不要になった支柱の回収は、森の敷地内に点在しており、草が生えていない冬にしか回収作業が出来ず、また人海戦術となります。パソナグループの皆さんを中心に今回の作業で長年放置していた支柱を回収出来ました。

井戸掘り作業は安房高校の安斎先生の指導のもと安房高校の生徒さんを中心に作業を行っています。今回は安房高校の生徒さんが7名、小松さんが手伝ってくれました。

前回の井戸掘りはかなり固い砂の層に突入し、作業は難航しました。穴掘り器の出し入れの際、穴掘り器と棒の繋ぎ目のネジが折れて作業を中断、パーツを交換し午後1時頃までに60～70cm程度掘り進めました。その後井戸掘り器の先端が破損し、泥を貯める弁も壊れてしまい作業終了となりました。

今回は井戸掘り器の改良を行い井戸掘りを始めました。

掘り進める作業棒と泥をすくう作業棒に分け、先ず掘り進める作業棒で掘り進め、その後泥をすくう作業棒で泥を掻き出します。作業は順調に行くように見えたのですが、8m程掘り進めたところで掘り進める作業棒が全く動かなくなり作業は12時頃中断となりました。

その後作業棒を抜く為に思考錯誤しましたが、我が家にあったチェンブロックを使いようやく午後3時頃に抜くことが出来ました。

作業棒を抜くことが出来ましたが、8m打ち込んでいた塩ビ管が4mのところ切れ、地中に4mの塩ビ管が残った状態となり、先生の見解ではもうこれ以上掘り進めることが出来ないとのこと。最悪掘り直すしかないとのこと。次回までに対策を考えて来るとのことでした。

皆さん本年最後の定例作業御苦勞様でした。良いお年をお迎え下さい。

(記録：星野 正人)

.....

お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、1月27日(土)(雨天の場合1月28日(日))除草作業、苗木の枝の剪定、間伐材の片づけ(焼却)、井戸掘り作業を行う予定です。尚、コロナ禍の為、井戸掘り以外は活動時間を午前9時~12時までとします。



集合写真



本日の作業内容の説明



不要苗木支柱の回収作業





休憩



秘密基地造り



昆虫採集



焚火で遊ぶ



刈払機による除草作業



枝の剪定作業



鎌による除草作業



焚火で干し芋、しんこ餅を焼く



井戸掘り作業開始





先生の井戸掘り作業説明





8mまで塩ビ管を打ち込む



ちょっと休憩



トラブル発生、掘り進める作業棒が全く動かず



作業棒に穴をあけ鉄棒を差し込み、引き上げようにも全く動かず。